

あなたなりの視点で描く<sup>えが</sup>

# なぜか気になる情景

表現  
鑑賞

[学びの目標]



形や色彩<sup>しきさい</sup>，全体の様子などに着目し，そこから生じるイメージをとらえ，絵の具の使い方を工夫して表す。



身近な場所のイメージなどをもとに，形や色彩，構図などの工夫を考え，構想を練ったり鑑賞<sup>かんしょう</sup>したりする。



気になる場所を見つけ，その特徴<sup>とくちょう</sup>をとらえて表すことに関心を持ち，意欲的に取り組む。

あなたは，通学路や家などの見慣れた情景の中で，なぜか気になる心ひかれるような場所や，ものに出会ったことはないでしょうか。何気ないものでも，形や色彩，全体の様子などに着目すると何かに見えてきたり，もののつぶやきが聞こえてくるようなイメージが生まれたりします。

あなたの視点で見つけた情景を，表現方法を工夫して表してみましょう。

## 気になるところを見つけたら

気になるところを校内や通学路などで見つけた時は、カメラで記録したりスケッチしたりしてみましょう。



兄弟のように並んだ木の  
実の写真と、川の水面を  
とらえたスケッチ。



### 生徒作品

じゃぐち  
蛇口

[アクリル・紙／35.5×35cm]

#### 作者の 言葉

いつもポツンとそこ  
にあり、きれいな水  
を出し、光に当たって独特のさび  
しさと美しさを持つ、この蛇口に  
ひかれました。



## 造形的な視点

作者の表したいことと、構図や色の使い方に着目してみよう。

表現

鑑賞



生徒作品

新しい世界へ

[アクリル・紙／38×54cm]

作者の  
言葉

「出られた！長かった！」みぞの中から  
葉っぱが外に向かって生き生きと生えて  
いて、その力強さや美しさを表現したいと思いました。





セヌ川に面した開いた窓，ヴェルノンにて  
 [油彩・キャンヴァス／74×113cm] 1911ころ  
 ジュール・シェレ美術館ニース蔵[フランス]  
 ピエール・ボナール [フランス・1867～1947]

窓越しの明るい風景と室内の暗さが，色や構図で印象的に表現されている。

#### 生徒作品

##### スロープの先

[アクリル・紙／38×54cm]

##### 作者の言葉

スロープの先は、いつも待ち合わせをする場所で好きな時間を過ごせる所です。手前の木は庭師の方が手入れをしていて温かみを感じる形です。

参照 P.62 「遠近感を表す」





生徒作品

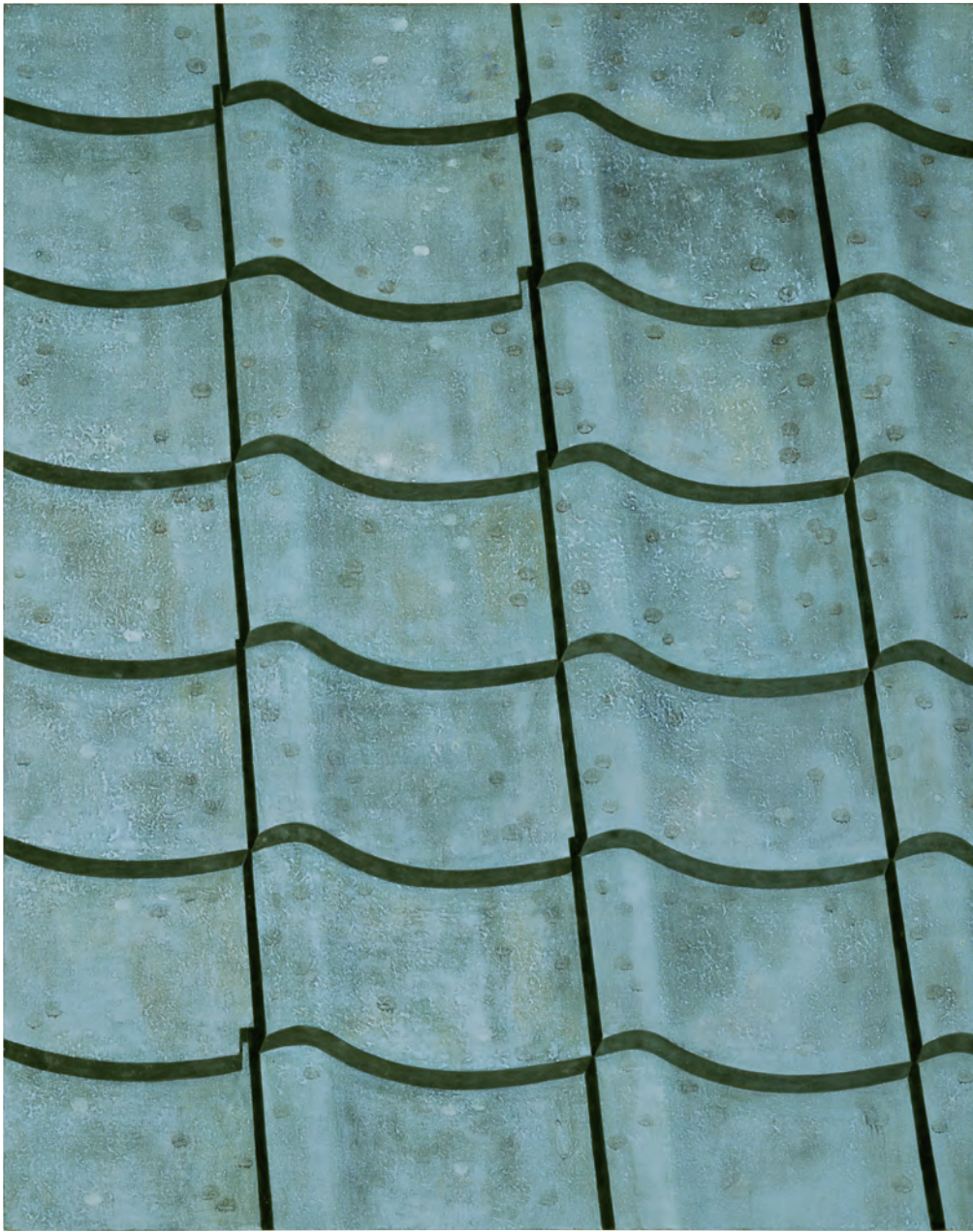
しょうきやくじょ  
焼却所

[アクリル・紙／54×38cm]

作者の  
言葉

使い古されて風化した感じや，形も面白いと思いました。背景は明るく焼却所は暗いという見た時の印象を表現しました。





雨

し ほんちゃくしよく  
[紙本着色／ 108.7×86.5cm] 1953

東京国立近代美術館蔵 ふくだ へいはちろう 福田平八郎 [大分県・1892～1974]

や ね がわら 屋根瓦に落ちては消えていく あまつぶ 雨粒を あしあと 生き物の足跡のように感じた  
作者の視点が、色彩の重なりから伝わってくる。